

## 自己評価報告を受けて

令和6年度、新穂登免先生が本校の前身である玉名実践女学院を創立されてから100年の大きな節目を迎えました。これまで本校の教育に携わってこられた多くの皆様に敬意を表するとともに、心から感謝申し上げます。また、創立100周年記念式典や関連事業の実施に当たり、ご協力いただいた生徒、保護者、同窓会、飛梅会、ご来賓、関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

今年度も生徒の活躍が光りました。吹奏楽部は九州代表として全国大会に出場し、全日本吹奏楽コンクール(連続11回)、全日本マーチングコンテスト(連続14回)において金賞を受賞しました。バドミントン部は昨年に続いてインターハイ出場(シングルス、ダブルス)を果たし、日ごろの練習の成果を十分に発揮してくれました。ソフトボール部も13年ぶりに県高校総体で優勝し、インターハイ出場を果たしました。

生徒たちの学習の発表の場として体育祭や文化祭、各科による学習成果発表会が開催されました。普通科音楽・保育コースでは卒業演奏会でオペレッタを上演し、ビジネス科では商業に関する多くの資格取得、卒業制作展での作品発表、学校行事等の資料へのデザイン画の作成・提供などを行いました。食物科は、卒業制作として保護者への手作り弁当の提供、JA たまな主催の高校生対抗スイーツコンテストで優勝するなどしました。

卒業後の進路決定状況についても、進路指導部長を中心に全職員が協力して生徒一人ひとりが希望する進路の確保に努めています。高校については、大分大学をはじめ大学36名、短期大学9名、専門学校27名、本校看護専攻科41名、就職29名という結果で、まとめると進学が約8割、就職が約2割でした。看護専攻科は卒業生全員が看護師国家試験に全員合格、合格率100%を達成することができ、本校の大きな誇りとするところです。

昨年度から姉妹校との交流を再開しましたが、今年度は修学旅行団(2年生)が韓国馬山舞鶴女子高等学校を訪問し、交流を深めました。両校の交流が今後さらに深まり、国際親善の進展につながることを期待しています。

さて、学校評価アンケートですが、生徒、保護者、教職員にそれぞれの立場で回答していただきましたが、回答方法を電子化したところ、保護者については、用紙を用いていた頃よりも回収率があまり思わしくなく、課題となりました。結果については真摯に受け止めて、教職員はよりよい教育活動を提供できるように、生徒たちが明るく安心して学校生活を送られるよう改善していきたいと思えます。

令和7年5月28日

学校法人 玉名白梅学園 理事長 桑本 隆 則

## 学校関係者評価報告を受けて

学校関係者評価委員は、法人評議員と生徒の保護者を代表して PTA 役員の方々にお願いしております。今年も大変貴重な評価そしてご意見を頂戴しております。ありがとうございました。

アンケートの結果については全体的には評価できるということ、きびしく自己評価、分析をしているという好意的なご意見があると同時に、評価総括については「現状」「課題」「具体策」についてふみこんで表記をするべきだというご指摘もありました。

安心・安全な学校づくりについては、生徒との関わり方、接し方は十分に距離感を保ちつつ、熱心に取り組んでいますが、生徒の心の悩みについては、スクールカウンセラーなどに繋げて、悩んでいる生徒が話しやすい仕組みづくりも大切であるという助言をいただいています。いじめ防止のために人権教育をもっと推進し、生徒たちが学校全体で見守られていると感じられるような環境整備をしていきます。

授業改善や指導力向上については、教員自身の肯定的評価が下がっていることをご指摘いただきました。今後の改善のために、原因を追究しなければなりません。ICT の活用が授業の効率化につながることをもっと理解する必要があります。専門的な学習内容の充実、資格試験に対して積極的な指導を重視し、本校の強みを強化するなど抜本的な改革が必要とのご意見もいただいております。

基本的な生活習慣の確立、文武両道などは一定の評価を受けております。ありがとうございます。

働き方改革については、「時間」にばかりとらわれている風潮がないか、職員が互いに知恵を出し合っているか、職員同士のコミュニケーションが図れているかという視点も大切であるというありがたいご意見もいただきました。

学校関係者評価を受け、これらの視点を活かしながら、校長を中心として、全職員で今後の教育活動に取り組んでまいります。

今後ますます進む少子化に伴い、生徒確保が一段と厳しくなる中、本校が玉名の地で創立100周年を迎えられたのは、ひとえに、地域の方々に支えられ、愛されてきたからだと自負しております。先人の築いてきた100年の伝統を誇りに、生徒たちが自ら本校で学ぶ選択をして、満足感を得られるような学校づくりに努めてまいります。

今後ともご指導ご鞭撻、よろしくお願いいたします。

令和7年6月10日

学校法人 玉名白梅学園 理事長 桑本 隆 則